

たそがれけんぱり

十月十三日、武道館で第五八回高崎市民大会剣道大会が開催されました。

高崎市に在住する市民や高崎市に所在する学校勤め先に所属する人たちが総勢五五〇余名の剣士達が参加しました。主催は高崎市・同市教育委員会同市体育協会ですが、運営は剣連高崎支部です。支部の会員の人たちは駐車場案内やら審判やら試合出場やらと、午前七時から夕方六時まで大忙し



第58回☆☆☆☆☆高崎市民剣道大会

一般男子**鈴木** (武道館) **優勝** 女子は **佐藤** (高経大)
☆☆☆☆☆高校男子団体 **高工** 女子は **商大付属** が制す
中学男子団体 **高松中** 女子は **中尾中** が復活☆☆☆☆☆



天田選手 (須田道場)

第4号	町内
発行所	原館者
高崎武黄	高崎支部
高崎行連	上條
剣道連盟	
広報担当	

でした。

高崎武道館剣道場は、七・八月と床張りのリフレッシュを行いました。その後初めての大きな大会です。ぜひ新しい床の肌合いを感じとって欲しいものです。

開会式では支部の本多先生が「勝ち負けにこだわらず普段の力を十分発揮できるように頑張ってください」と挨拶されました。試合は小・中学・高校・一般の順序で繰り広げられました。小学生は会場が多いため二審制がとられました。小学生の試合は、観戦するお父さんやお母さんで館内は一杯です。もちろん声援は武道館が揺れるくらい熱の籠ったものでした。

年の部は下谷選手とともに中島道場の選手が優勝です。中学生は、個人戦は前



中島道場 安藤・原沢

です。小学女子一・二年では一人のみのエントリーであったため、桜澤美乃里 (堀越道場) が特別賞を受賞しました。女子小学生の激戦区五・六年の部は安藤、原沢の中島道場同僚同士の決戦となり安藤が勝利しました。そしてまだまだ竹刀が重たくて仕方ない男子小一・小二の部、優勝した子達は、立派に竹刀を振り回しました。一年の部は、天田選手 (須田道場) 二年の部は久保選手 (中島道場) がそれぞれ優勝しました。男子激戦区の五年の部は永田選手、六

週に行われ、当日は団体戦のみ。男子決勝は高松と佐野の戦いとなりました。実力均衡それぞれ一進一退。大将戦も引き分け、結局勝本数一本差で高松に軍配が上がりました。女子は中尾と佐野の対戦。中尾は次・中・大

将がそれぞれ二本勝で優勝し、夏の決勝敗戦から早くも復活しました。高校の部はまず個人戦。男子決勝は、農二の千波高工の茂木、茂木選手は準決勝で延長延長の試合、相当エネルギーを消耗か、千波の長身から繰り出される面技をさばききれず、二本を失った。千波は初戦からほとんど得意の面技二本勝ちの立派な記録を残しました。



中尾中女子

女子は角田・鈴木の両農二選手によって争われたが、わずかにスピードの勝る角田選手が優勝。角田も初戦から全て二本勝ちの快挙でした。団体戦は男子は高工、女子は商大付属がそれぞれ優勝しました。

お日様も西側に沈みそうな頃に、一般の部が



高工チーム



商大 付属

大会結果

- 【小女1・2】 ①桜澤(堀越) ※特別賞
- 【小女3・4】 ①井上(新高尾) ②下谷(中島) ③神頭(雷鳴館) ④佐野(金井)
- 【小女5・6】 ①安藤(中島) ②原沢(中島) ③関口(高警) ④松浦伽(中島)
- 【小男1】 ①天田(須田) ※1位のみ
- 【小男2】 ①久保(中島) ②松浦倫(中島) ③鶴原(堀越) ④山下(金井)
- 【小男3】 ①斎川(中島) ②山田(剣和会) ③横澤(新高尾) ④高橋洋(新高尾)
- 【小男4】 ①清水(堀越) ②高橋伸(高剣) ③茂木(慶雲館) ④関口佳(堀越)
- 【小男5】 ①永田(中島) ②藤田(金井) ③竹内(中島) ④谷(高剣)
- 【小男6】 ①下谷(中島) ②庭屋(中島) ③久保侖(中島) ④藤木(慶雲館)
- 【中男団体】 ①高松 ②佐野 ③塚沢 ④矢中 【中女団体】 ①中尾 ②佐野 ③大類 ④豊岡
- 【高男個人】 ①千波(農二) ②茂木(高工) ③植原(農二) ④新井(商大)
- 【高女個人】 ①角田(農二) ②鈴木(農二) ③島村(商大) ④樋口(農二)
- 【高男団体】 ①高崎工業 ②高崎高校 【高女団体】 ①高崎商大付属 ②高崎工業
- 【一般男子】 ①鈴木(高武道館) ②井口(堀越) ③西山(堀越) ④関口幸(堀越)
- 【一般女子】 ①佐藤(高経大) ※1位のみ () : 道場名



見事右小手打ち切える
女子は高崎経大の佐藤選

ようやく始まりました。手が優勝。男子は武道館の鈴木選手が見せてくれました。しかも我が子の面前で。準決勝では義弟である西山選手と対戦。息を枯らして、得意の小手技でやつと弟を退けた。決勝は昨年のチャンプ発心館の井口選手と対戦。長身から振り下ろす上段技に益々磨きがかかってきた井口。この井口選手に構えられると吸い込ま



鈴木ジュニアと共に

れそうだが、開始直後、井口の仕掛け直前を思いっきり右小手打に出た鈴木。これが鮮やかに決まりました。さらに二本目は組した後離れ際、井口が上段を構え直す最中、空き始めた胴を瞬時に引いてなぎつた。これにも審判旗が揃い、鈴木が上段選手を相手に鮮やかに一本勝ちをやってのけました。すべての試合が終了するともうお日様は西に沈んでしまいました。関係者の皆さん朝早くから夕方まで本当にご苦労様でした。



平成15年度 第1回 初・二段審査会

☆☆☆☆☆☆ 81名 が合格

十月四日 武道館で、初段・二段の審査会が開催されました。中学生から一般まで百二名の剣士が審査に挑戦しました。開会式では本多審査委員長が「一人でも多くの合格を祈ります」と挨拶されました。また藤木審査員が「審査は試験ではなく、だれが初・二段に相応しいのかを見極めるもの」とそれぞれ挨拶されました。審査の手順は実技、剣道形、学科の順で行われました。実技ではまさに相応しい人



やり直しの命下る。厳しい審査員

実技合格発表



編集後記
秋真つ只中、稽古には最高の季節です。色々剣道行事も多く支部会員の皆さんもご苦労様です。十一月はカップピア大会です。ご協力引き続きよろしく。

を振り分けるのに格好の科目です。なぜなら相応しい条件とはまず稽古を日頃しているかどうかそれは実技のなかですぐに判別がつかます。若干稽古から遠ざかっている生徒がパスをできなかったようです。残念ながら合格できなかった皆さん再度挑戦をしてください。待ってますよ。君達を！

合格者氏名 (受験番号順)

【二段男子】 得居真純、元村大樹、中島貴光 渡邊仁史、木本毅 齊藤雄揮、岡田政広

【二段女子】 須藤佳、藤田美加、高橋典子、磯田智江、山田悠貴 藤木遥、宮内裕美、遠山理枝子、吉井はるみ、矢野好美

【初段男子】 松村一平、田島光、丸山徹、戸塚一希、眞下宏之 小川駿、金野真也、吉田敬人、高橋宏典、蒲生裕一、斎川雄一郎 内田貴大、福田拓、小見紘隆、下澤雄太、小出和幸、高橋修平

有吉理、女部田良成、富所栄治、坂井亮介、茂木道彦

久保田将裕、久保見隆訓、金井洋太、前田裕樹、小川広平

古山正浩、大田勇希、湯浅弘之、近藤圭輔、丸山哲史、吉野健太

永井智章、善如寺秀泰、杉本智、杉本裕、塚越春季、吉澤隼人

大澤剛、井上陽弘

【初段女子】 山本晴菜、梅山育美、川野直美、安藤稚章

赤尾美沙子、瀧澤有香、田中絵里香、清水美枝、関口愛果

野木成子、飯塚千明、竹内優希、三木里恵、田村彩夏、寺田未来

木暮光恵、金井千里、湯浅瞳、鮎川佳奈、石森可南子

井田絢子、大島あずさ、佐藤清美